

乙 第 号

中村 広太 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	福島 英賢
論文審査担当者	委員	講師	守屋 圭
	委員(指導教員)	教授	庄 雅之

主論文

A comparison between plastic and metallic biliary stent placement in patients receiving preoperative neoadjuvant chemoradiotherapy for resectable pancreatic cancer

切除可能膵癌に対する術前化学放射線療法における胆道プラスチックステント及びメタルステントの比較

Kota Nakamura, Masayuki Sho, Takahiro Akahori, Minako Nagai, Satoshi Nishiwada, Kenji Nakagawa, Toshihiro Tanaka, Kimihiko Kichikawa, Tetsuro Tamamoto, Masatoshi Hasegawa, Akira Mitoro, Hitoshi Yoshiji, Naoya Ikeda.

World Journal of Surgery 2019 Feb;43(2):642-648

論文審査の要旨

近年、切除を企図した膵癌に対する術前化学放射線療法（NACRT）は注目されているが、術前治療期間中の胆道ドレナージ法についての報告は少ない。本研究は NACRT 中のメタルステント（MS）及びプラスチックステント（PS）の使用が周術期および医療費等に及ぼす影響についての検討である。2008-2016 年に NACRT を施行した膵癌症例のうち、NACRT 開始時における MS 留置 17 例、PS 留置 30 例を対象とし、NACRT 中のステント再介入率、術前治療完遂率、手術成績、術後合併症、医療費について両群間で比較検討を行った。その結果、NACRT 中のステント開存性は PS 群に比し有意に MS 群で高く、また他の因子では両群間で有意差を認めなかった。以上から、術前化学放射線施行期間中のドレナージ維持には MS が有用であると結論づけている。

公聴会では、メタリックステントの種類を選択基準、ステント留置後の血清ビリルビン低下率の差異、放射線治療におけるステント留置の影響、術前化学放射線療法と比較して化学療法のみを行う場合の減黄処置の相違、今後の MS および PS の選択基準を設定するための更なる検討、前向き臨床研究のあり方、といった今回の結果に基づく展望等について質問がなされ、いずれも適切な回答がなされた。

近年増加傾向にあり、長期予後が非常に不良である進行膵癌の治療成績の向上において本論文の貢献は大きく、博士（医学）の学位に値する。

参 考 論 文

1. New insight into the association between bile infection and clinically relevant pancreatic fistula in patients undergoing pancreatoduodenectomy.

Kota Nakamura, Masayuki Sho, Shoichi Kinoshita, Takahiro Akahori, Minako Nagai, Kenji Nakagawa, Tadataka Takagi, Naoya Ikeda.

Journal of Hepatobiliary Pancreat Sciences. 2020 Jun 7. doi: 10.1002/jhbp.781.

2. 臍頭十二指腸切除後の胆道系合併症

中村広太, 赤堀宇広, 庄 雅之.

臍臓 34 卷 4 号 Page 150-156 (2019, 8)

3. 肝円索被覆により治療した Mirizzi 症候群の 1 例

中村広太, 池田直也, 金村哲宏, 上野正闘, 榎本浩士.

日本臨床外科学会雑誌 78 卷 6 号 Page 1353-1358 (2017, 6)

4. 胆嚢摘出 40 年後に発症した遺残胆嚢管癌の 1 例

中村広太, 池田直也, 金村哲宏, 上野正闘, 榎本浩士.

日本臨床外科学会雑誌 78 卷 5 号 Page1091-1096 (2017, 5)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに消化器機能制御医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和2年9月8日

学位審査委員長

救急病態制御医学

教授 福島 英賢

学位審査委員

消化器病態・代謝機能制御医学

講師 守屋 圭

学位審査委員(指導教員)

消化器機能制御医学

教授 庄 雅之